

令和5年度 第1学年 前期授業アンケート結果 分析表

現代の国語	多くの生徒が集中して授業に取り組んでいる。進度・難易度ともに適切であると感じている生徒が多い。予習・復習を習慣づけるとともに、生徒の興味・関心を高められるような授業展開を目指したい。
言語文化	集中して取り組んでいる生徒が多く、難易度・進度をちょうど良いと感じている生徒の割合が高い。予習だけでなく復習も習慣づけられるような声かけをいっそう心掛けたい。グループ活動も引き続き取り入れながら、文学への理解を深め、生徒の興味・関心が高まるよう授業内容を工夫したい。
地理総合	授業に集中して取り組むことや授業の難易度、授業進度に関して肯定的な回答が多い。また、授業に対する興味・関心も高く、授業内容にもっと触れてみたいと感じている生徒も多い。今後は知識の定着にとどまらず、既知知識を使って課題解決において協議・討論するような授業に取り組みたい。
歴史総合	授業には集中して取り組み、ペアワークでの学習への取り組みも概ね好評であった。その一方で授業の難易度、授業進度に関して、難しい・速いと感じている回答が多かった。生徒の状況を勘案しながら、授業内容の精選や教材研究に努め、生徒の興味関心を喚起し、歴史の多面性を感じ歴史への理解が深まる授業に取り組んでいきたい。
数学Ⅰ	多くの生徒が集中して授業に取り組んでいる。進度・難易度とも適切であると感じている生徒が多く、積極的に学習に取り組む生徒が増えている。予習・復習と問題演習など、学習の仕方などについても自立していくことができるような働きかけとともに、表現力や状況把握能力など様々な力を育む授業展開を目指したい。
探究数学A	多くの生徒が集中して授業に取り組んでいる。進度・難易度とも適切であると感じている生徒が多く、積極的に学習に取り組む生徒が増えている。予習・復習と問題演習など、学習の仕方などについても自立していくことができるような働きかけとともに、表現力や状況把握能力など様々な力を育む授業展開を目指したい。
自然科学基礎	多くの生徒が興味を持って授業に取り組んでいる様子が見て取れる。関心・意欲も高い様子で、レベルも、または進度も満足しているようである。この状態を維持しつつ、興味を喚起するような教材研究に取り組んでいきたい。
体育	大半の生徒が授業に集中して取り組めており、進度・難易度についても適切である。授業は週2回ではあるが、全体の技能・体力の向上が見られる授業内容の工夫が必要である。今後もパソコン（タブレット）の活用、グループ学習等を積極的に取り入れ充実した授業を実施していきたいと考える。
保健	大半の生徒が授業に集中して取り組めており、進度・難易度についても適切である。単元の内容によっては、グループ学習等を積極的に取り入れ充実した授業を実施していきたいと考える。
音楽	多くの生徒が集中して取り組んでいる。アンサンブル演奏なども楽しく取り組んでおり、グループ学習を通して、学習意欲が高まり理解が深まったと回答する生徒が多かった。生涯にわたって芸術を愛好していく生徒の育成に努めたい。
美術	多くの生徒が楽しく制作に取り組んでいる。引続き生徒の興味関心が高まる授業を心掛け、生徒達の能力を伸ばす指導に努めたい。
書道	多くの生徒が授業に集中して取り組めており、授業の難易度もちょうど良いと回答している。グループ学習は例年より多く実施しており、生徒からの反応も良い。個別最適な学びと協働的な学びの一体化をさらに進めるとともに、創作意欲の増す仕組みに変容させたい。
英語コミュニケーションⅠ	多くの生徒が集中して授業に取り組んでいる。進度・難易度とも適切であると感じている生徒が多く、積極的に英語学習に取り組んでいる生徒が多い。自立した学習スタイルを確立させるべく、予習・復習の習慣化を更に促すとともに、英語運用能力の向上を図る授業展開を目指したい。
論理・英語Ⅰ	多くの生徒が集中して取り組んでいる。授業への関心・意欲が高く、授業を肯定的に捉えている生徒の割合も高い。予習・復習の更なる徹底を促しながら、効果的な活動を更に検討していくとともに、発展的な内容にも取り組んでいきたい。
家庭基礎	多くの生徒が興味を持って授業に取り組んでいる。引き続き学習した内容と実生活が結びつくような授業を心掛けるとともに、実習やグループ学習を効果的に取り入れる工夫をし、生活の課題解決を目指す実践的な態度や能力を育てたい。
情報Ⅰ	多くの生徒が集中して取り組んでいる。引き続き興味関心が高まる授業を心掛け、生徒達の能力を伸ばす指導に努めたい。実習では結果に至るまでの過程をしっかりと理解できるように論理的思考力の育成に努めたい。

令和5年度 第2学年 前期授業アンケート結果 分析表

論理国語	難易度、進度については適切であると認められる。古典と比較して、予習、復習ができていないと推測される生徒が多い。特に、予習の有無によって理解度や興味関心の度合いも異なっていると分析できる。また、記述するということに対して、かなり意識づけすることができている。
文学国語	難易度、進度については適切であると認められる。古典と比較して、予習、復習ができていないと推測される生徒が多い。ペアワークを有効に行った授業は、生徒も興味関心を持ち、理解を深めているようである。
古典探究	難易度、進度については適切であると認められる。予習をしているという回答は多いが、その質が問われるところである。復習についても同様で、その日のうちにしっかりと復習を励行したい。
日本史探究	難易度は適切ということだが、もう少し授業進度を速くしたほうが良いと生徒も感じている。家庭で予習した内容を授業で確認・意見交換するというやり方でペースをあげていくようにしていきたい。ペアワークや発表の機会などを求める声も一定数あり、直近の授業では多くのクラスでグループ討議の手法を取り入れている。
世界史探究	授業には集中して取り組み、授業もわかりやすいとの回答が多かった。一方で授業の難易度、授業進度に関して、難しい・速いと感じている回答も見られた。生徒の状況を勘案しながら、授業内容の精選や教材研究に努め、世界の諸問題を歴史的に考察できる課題を提示し、生徒の興味関心を喚起する授業に取り組んでいきたい。
地理探究	地理探究実施の初年度であるが、授業の難易度や進度といった基本的部分は概ね適当な状況にある。授業内容をまとめるワークシートや教科書内容をまとめることに難しさを感じている状況もあるので、支援を進めたい。
公共	概ね例年通りの進度状況であり、授業に集中している生徒の割合が高い結果である。単元ごとにペアワークやグループ活動で他者との意見を交わす場面を設定したり、自身で調べてきた情報を共有したりして、意欲が高まってきているように感じる。今後も継続していきたい。
倫理	授業に集中して取り組むことや授業の難易度、授業進度に関して肯定的な回答が多い。また、授業に対する興味・関心も高く、授業内容にもっと触れてみたいと感じている生徒も多い。今後は知識の定着にとどまらず、既有知識を使って課題解決において協議・討論するような授業に取り組みたい。
数学Ⅱ	授業の進度や難易度について肯定的な回答が多い。しかし、予習・復習への取り組みが不十分な生徒も多い。再度、家庭学習の重要性を共有しながら「学習の継続」を前提とした取り組みに努めたい。
探究数学B	多くの生徒が授業に集中しているが、内容が深まり、授業スピードも早くなったことに対して、やや苦手意識、理解不足がでていいる可能性がある。予習・復習に十分に組み合っていない生徒も見られるため、家庭における学習の重要性を共有し、予習・復習と学習の継続への取り組みに更に努めたい。
数理情報	多くの生徒が授業に集中しているが、週1時間の授業に対して学習する内容が多いため、やや苦手意識、理解不足がでていいる可能性がある。興味や関心が高められるように丁寧な説明と、内容に適した教材開発に引き続き努めていきたい。
探究化学Ⅰ	生徒は真面目に授業に取り組んでおり、授業難易度も適切であると考ええる。クラスによってグループ学習や実験の実施状況などに差があるため、担当者で連携してより生徒の意欲を引き出せるような取り組みを進めていきたい。
探究物理Ⅰ	物理現象を理解するには、その現象の起こる条件や状況を細かく捉えて、現象に関わる物理量とその関係性や法則性を理解する必要がある。難しさを感じている生徒もいるので、グループ活動を定期的に導入し、教えあいながら理解を進めていきたい。
探究生物Ⅰ	おおむね良好な結果であった。Chromebookを活用し、振り返りやグループワークなどにも取り入れている。今後もICTを活用し、より分かりやすい授業を行いたい。
物理基礎	生徒は良好な回答をしていた。学術や実社会との関連性に触れながら、生徒の興味・関心を喚起するとともに、少人数での授業の特性を活かして、個に対応した授業展開を行っていきたい。
化学基礎	日々の授業の様子やアンケートからも、授業を大切にしようとする姿勢がうかがえる。苦手な分野についても克服したいという前向きな気持ちがあり、グループ活動にも意欲的である。思考力を鍛えるような問いかけを増やし、難易度を高めながら授業をすすめていきたい。
生物基礎	おおむね良好な結果であった。Chromebookを活用し、振り返りやグループワークなどにも取り入れている。進度も順調であり、今までの復習や演習も取り入れながら丁寧に学習を進めていきたい。
地学基礎	多くの生徒が集中して学習に取り組んでいる。進度や難易度に関しても概ね適当と考える。実験やグループワークの実施によって理解が促進されると回答した生徒が多く、今後も積極的に活用したい。
体育	大半の生徒が授業に集中して取り組んでおり、進度・難易度についても適切である。授業は週2回ではあるが、多くの生徒の技能・体力の向上が見られる。パソコン（タブレット）の活用や、グループ学習の場面を積極的に取り入れ、選択制授業の充実を図り、3年生の男女共修選択制授業へのよい準備期間となるよう働きかけていきたい。
保健	大半の生徒が授業に集中して取り組んでおり、進度・難易度についても適切である。単元の内容によっては、グループ学習等を積極的に取り入れた充実した授業を実施していきたいと考える。
英語コミュニケーションⅡ	1年次から継続して、多くの生徒が集中して授業に取り組んでいる。進度・難易度とも適切であると感じている生徒が多く、学習活動に非常に積極的である。予習が習慣化され、英語運用能力の向上を図ろうと工夫して学習に励む姿が見られる。
論理表現Ⅱ	1年次から継続して、多くの生徒が集中して授業に取り組んでいる。授業への関心・意欲が高く、授業を肯定的に捉えている生徒の割合も高い。コミュニケーション活動に意欲的に取り組み、英語運用能力を更に高めようとする姿が見られる。

令和5年度 第3学年 前期授業アンケート結果 分析表

現代文B	様々な領域の文章世界を読み解く難しさや楽しさを感じながら、多くの生徒が主体的に取り組んでいる。引き続き読解力や表現力の伸長に繋がる授業を目指したい。
古典B	古文漢文共に、読解の基礎を大切にしながら予習復習のリズムを作って多くの生徒に取り組んでいる。発展的な作品読解へと進める力を養う授業を引き続き目指したい。
世界史B	大多数の生徒が意欲的に学習に取り組んでおり、授業を受けて興味・関心が高くなったとの回答も多かった。授業の難易度・進度・わかりやすさなど多くの項目で肯定的な回答を得た。一部、理解や取り組みに困難を抱える回答も見られた。生徒の状況を勘案しながら、授業内容の精選や教材研究に努め、歴史の多面性を感じ歴史への理解が深まる授業に取り組んでいきたい。
日本史B	授業そのものについては概ね良好な回答を得たと考えているが、分かりやすいとの回答が多く、教材がかみ砕きやすいものばかりになっていないか、検証が必要と感じた。ペアワークの機会は、コロナの状況を見ながら抑制している。生徒の興味関心がさらに深まるようできるだけ採り入れていきたいが、一方で多くが「このままでよい」とも回答しており、流行の状況に応じて適切に運用していくようにしたい。
地理B	人口、都市・居住問題、民族・生活文化といった人文科学分野が大半を占め、理系生徒が不得意とする分野である。関心が高まるような工夫を継続したい。考察する力が求められており、地理的な思考力を高めるため、調査や模試で考察の問題の割合を高くしている。
政治・経済	授業に集中して取り組むことや授業の難易度、授業進度に関して肯定的な回答が多い。また、授業に対する興味・関心も高く、授業内容にもっと触れてみたいと感じている生徒も多い。今後は知識の定着だけにとどまらず、既有知識を使って課題解決において協議・討論するような授業に取り組みたい。
数学Ⅲ	授業そのもの、授業に対しての取り組みは概ね良好な回答であり、SSHの取り組みや対話的な授業の成果か、興味関心が高まったという意見も増えている。今後も知識の定着にとどまらず、本質的な理解に努めるとともに、様々な課題に主体的に取り組む姿をはぐくみ、深い学びにつなげていきたい。
探究数学D	授業そのもの、授業に対しての取り組みは概ね良好な回答であり、SSHの取り組みや対話的な授業の成果か、興味関心が高まったという意見も増えている。問題演習が中心であるが、単純な解法にとどまらず、本質的な理解に努め、様々な課題に主体的に取り組む姿をはぐくむことで、深い学びにつなげていきたい。
発展数学ⅠAⅡB	授業そのもの、授業に対しての取り組みは概ね良好な回答であり、SSHの取り組みや対話的な授業の成果か、興味関心が高まったという意見も増えている。今後も本質的な理解に努めるとともに、様々な課題に主体的に取り組む姿勢を育て、深い学びにつなげていきたい。
応用数学α	授業に対する取り組み、理解度ともに概ね良好である。解く問題量も多いが、適正なレベルの問題を通して、主体的な学習を進めていくことができるようになってきている。数学的な思考力や表現力をさらに高めるようにしていきたい。
応用数学β	授業そのもの、授業に対しての取り組みは概ね良好な回答であるが、より生徒の実態に即した授業を意識するとともに、生徒の意欲を一層かきたてるような工夫を凝らすことで、様々な課題に主体的に取り組む姿勢を育て、深い学びにつなげていきたい。
探求数学C	授業そのもの、授業に対しての取り組みは概ね良好な回答であり、SSHの取り組みの成果か、興味関心が高まったとある。今後も発展的な課題を通して、本質的な理解につなげ、深い学びに結び付けたい。
探究物理Ⅱ	授業の取り組み、理解度ともに概ね良好であった。日常には感じられない現象も多く理解が難しい分野もあるが、理論を深めていくことで思考力や表現力を高めていきたい。また、今後は問題演習が増えてくるが、問題の条件を理解して、適切な法則を運用していく力を育てていきたい。
探究化学Ⅱ	例年に比べ速いペースで進んでいっているが生徒たちはよくついてきているように思う。どんどん難易度も上がり理解度に差が出てくるとは思うが演習や個別指導を入れながら、できるだけその差が小さくなるように努めていきたい。
探求生物Ⅱ	生徒の意欲、授業の進度・レベルなどは比較的良好な意見が多かった。多くの生徒が授業に集中して取り組んでいる。今後は先端の内容を含め、高度な内容を扱う授業も心掛けたい。
探求自然科学Ⅱ 化学基礎	生徒は真面目に授業に取り組んでおり、授業の理解度も高い。ただ、少数ではあるが苦手意識を持った生徒もいるので、きめ細かい対応に心掛けたい。問題演習が中心ではあるが、グループ学習や実験なども適宜取り入れていきたい。
探求自然科学Ⅱ 生物基礎	おおむね良好な結果であった。PCやプロジェクトの活用などを通じてより関心を持たせる授業を心掛けたい。グループワークなども必要に応じて取り入れたいが、現状でよいと考えている生徒も多いことも考慮に入れながら工夫をしていきたい。
探求自然化学Ⅱ 地学基礎	概ね良好な結果であった。今後も理解が難しい場面や思考を深める場面などで、グループワークや情報機器などを適切に組み合わせた授業展開を行っていきたい。また、演習では問題を分析したり、問題を作るなどのグループ活動を取り入れ、表現や思考をより深めていきたい。
体育	大半の生徒が授業に集中して取り組んでおり、進度・難易度についても適切である。3年生は週3回あるため、技能・体力の向上を感じている生徒が多いようである。パソコン（タブレット）を効果的に活用し、男女共修選択制授業の充実を図り、生涯体育につながる力を身に付けさせたい。
コミュニケーション英語Ⅲ	大半の生徒にとって予習・復習が習慣化しており、授業に臨む態度が育成されている。3年間を通して授業に集中して受けることができおり、授業進度や難易度も適切であると肯定的に捉えている。グループワークやディスカッションでは既習の知識を駆使して積極的に授業に参加しようとする様子も見られ、主体的学習者としての素養が整っている。
英語表現Ⅱ	3年間を通して授業を集中して受けることができおり、予習や復習もしっかり習慣化されている。協働学習にも積極的に参加し、思考力や表現力の向上に努めている様子が多々見受けられる。テストなどで出題される英作文にほぼすべての生徒が解答をすることができる。